





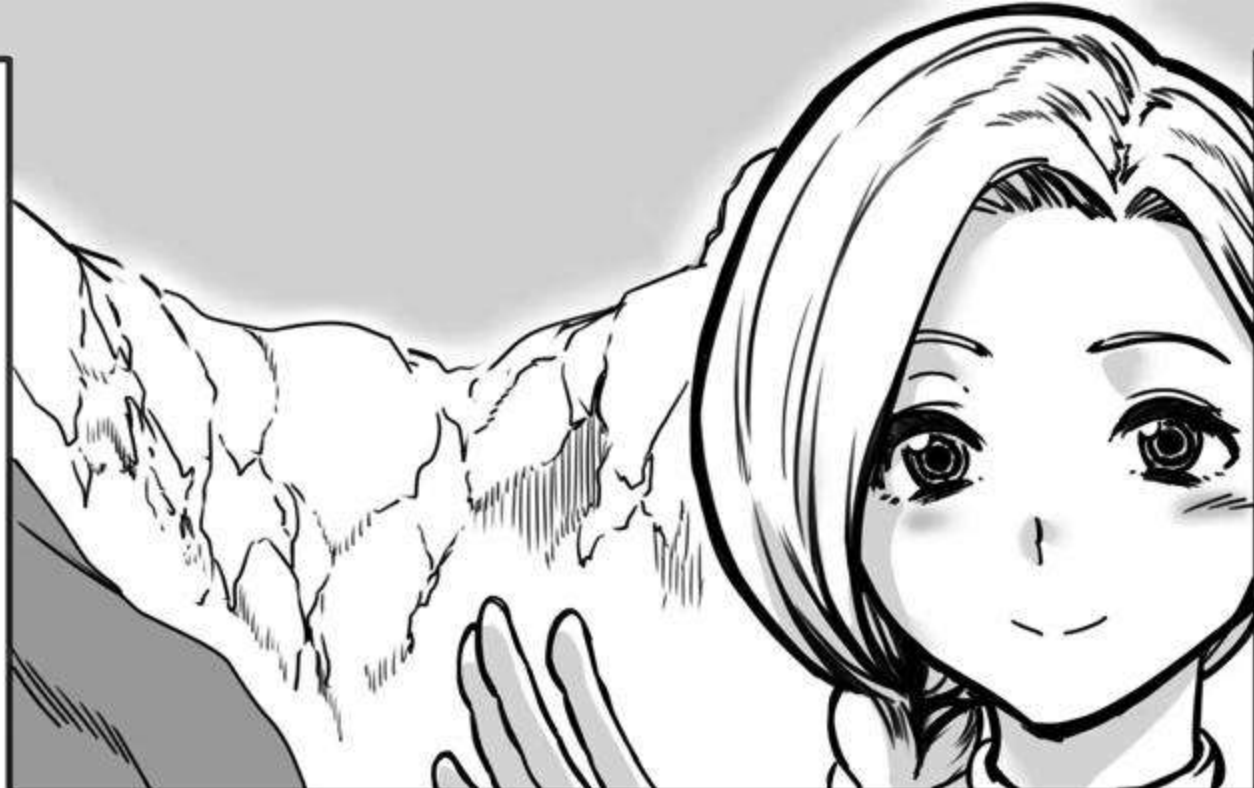
彼らがパーティに加わって
一か月
正直最初は警戒していたが
彼らは私達と一緒に
命懸けで戦ってくれた

死線をくぐりぬける中で
彼らとの距離は
自然と縮まり
信頼が生まれていった

……その心の隙を突かれた……
旅の森の中、
皆が寝静まった夜に
人目につかない場所へ
連れこまれた

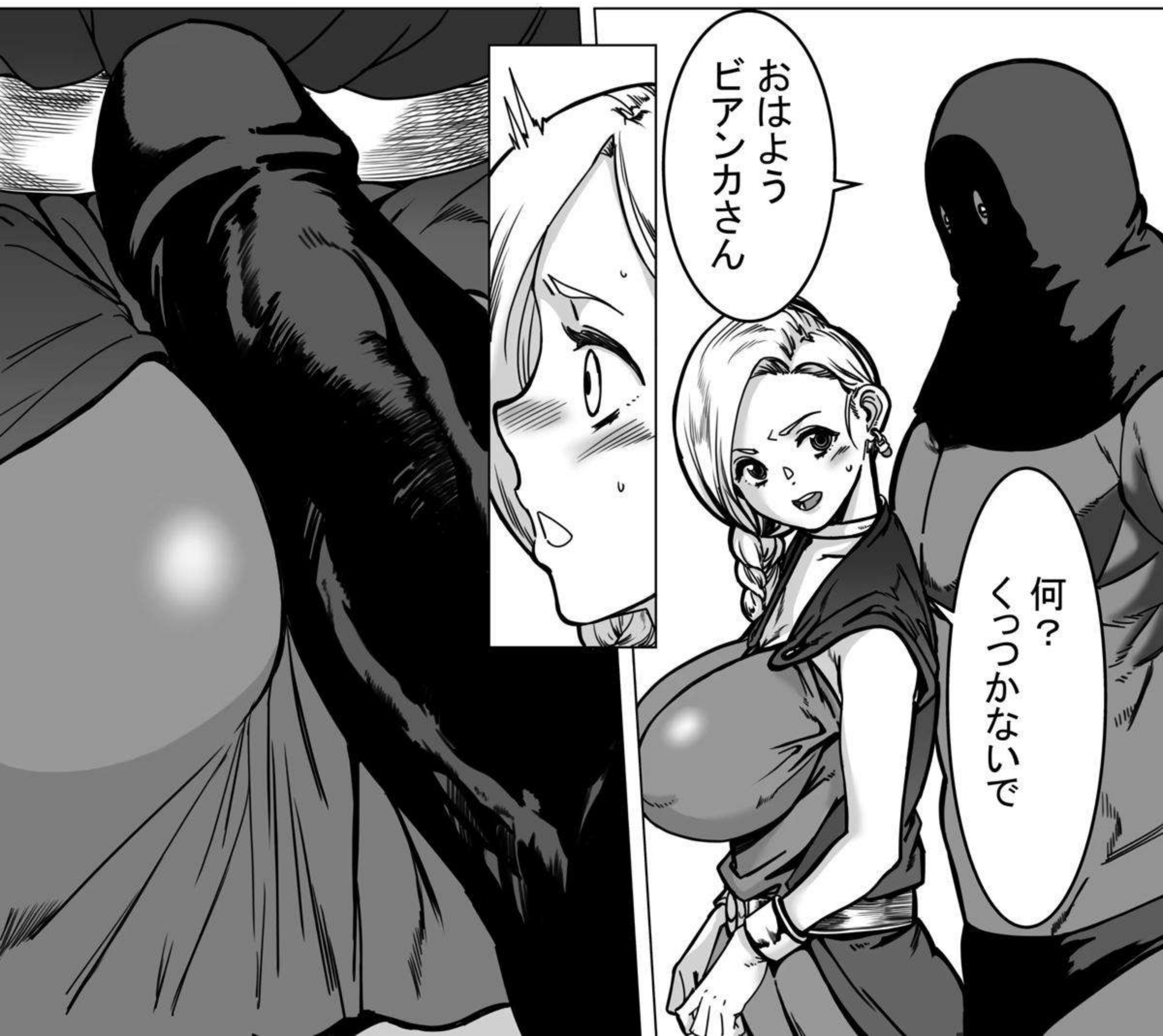
衣服をはがされ
その黒く光る凶悪なチンポで
何度も何度も貫かれた
一か月
溜まりに溜まった精液を
一滴残らず膣内に注ぎ込まれ
信じられないくらい何回も
イカされた

一日は彼の爽やかな
笑顔で始まる



旅が過酷であつても
大好きな彼との
日常は変わらないと……

ずっとそう思っていたのに……



おはよう
ビアンカさん

何？
くつつかないで



今からあっちの木陰でやるうぜ

イヤよ！

旦那のより気持ちいいって
昨日言ってたじゃねえか

あつ・アしは無理やり……

またイかせまくってやるからよ

イヤ……



じゃあ後でな



……今は……イヤ……

……

その夜私は
先にイツた方が負けという
勝負を持ち掛けた



私が勝てばもうこんな事はせず
パーティの為に真面目に働く事
負ければ言う事を一つ何でも
聞く事を条件に

何でこんな馬鹿な事言い出したのか
自分でもよくわからない



冷静ではなかったのは確かだけど
あの日好き放題イカされた事が
悔しかったのかもしれない



あれ？
もうイってね？

イってない！
イってない！

ふーん



勝負になりませんでした

もあー！
イッてまー！

イッてる!!

んじやビアンカさんは
これからパーティー
全員の嫁(共用精液便女)
だから

返事

ふあい!

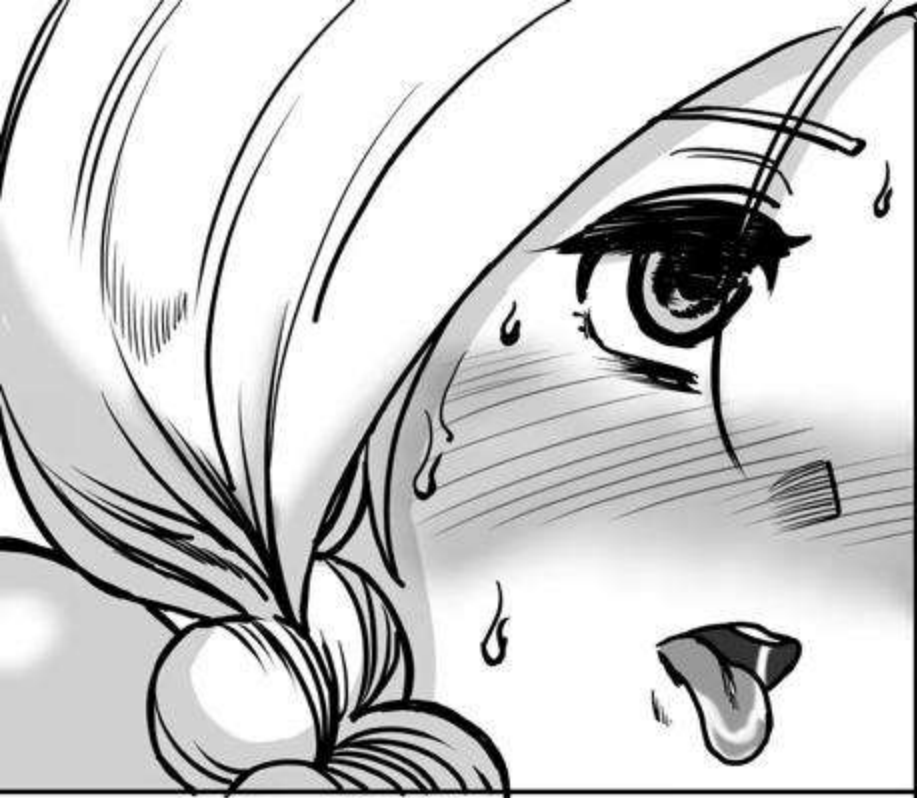
んじや記念にめっちゃ濃い
一番奥にたっぷり
射精してやるからな
喜んで受け取れよ

ちよ...

まっ...

アッ...





長い長い射精の後
アソコから引き抜かれた
精液と愛液で
グチヨグチヨになった
チンポに



誓いのキスをした

私は

ビアンカ

ビアンカ!

ガガ

あ：あなた
ごめんなさい
水汲みで
迷っちゃって

あ：彼には
護衛でついてきて
もらって……

息切れてるけど
大丈夫？

あ：走って……
迷って走り
回ってたから……

15分前

ぐっぽ

ぐっぽ

しゃぶるの上手くなっただな

たっぷり仕込んで
やったからなあ

んっ♡

んくっ♡

10分前

んじゃこのチンポ
しめつけて放さない
マンコをどうにか
してくれよW

そっ…そんな事してな

あっ♡

アツ♡

そっ…そろそろ
戻らないと…
彼…探しに来ちやう

ぐっ

ぐっ